ふくろい 環境通信　～号外～

発行日：平成 28 年２月３日

COP21パリ協定採択!!

2015 年 12 月 12 日に、2020 年以降、すべての国が協調して温暖化問題に取り組むための仕組みを示した新しい国際条約、パリ協定（the Paris Agreement）が採択されました。

協定の主な内容【抜粋】

●産業革命前からの気温上昇を２℃未満に抑える。また１．５℃未満になるよう努力する。

●すべての国は目標を設定し、それに向けて政策をとらなくてはならない。

●目標や関連情報を５年ごとに報告。

●すべての国は、適応計画を策定し、実施しなくてはならない。

●すべての国は、定期的に情報を提供する。

◆日本の温室効果ガス排出量削減目標

2030 年までに **26%削減**（2013 年度比）

◆日本への温暖化の影響

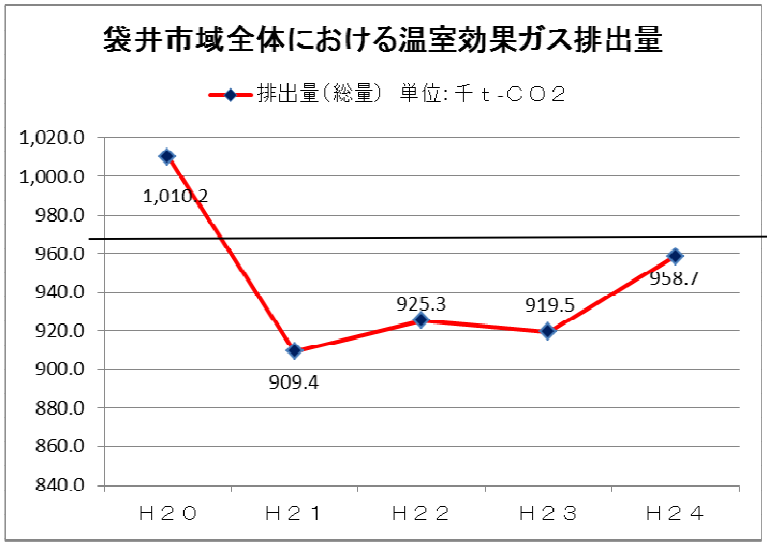
温暖化が進んだ場合、海面上昇による海岸浸食や、台風の強度の増加、進路変更が起こるといわれています。

このまま温暖化が進むと日本はどうなってしまうのでしょうか。

出典:環境省「地球温暖化の日本への影響 2001」
国立環境研究所 江守正多「地球温暖化の将来予測と影響評価」

全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト（http://www.jccca.org/）より

◆袋井市の温室効果ガス排出量と削減目標



2018（平成 30）年度の温室効果ガスを 963.6ｔに抑えます【2006（平成 18）年度比±０％（現状維持）】

現在目標達成中!!

※経済産業省の「総合エネルギー統計」など様々なデータを用いて算定。最新データは平成 24 年度

◆温暖化防止のために

未来の地球環境を守るために、次の取組を行っています。

〇新エネルギーの普及推進

環境にやさしい太陽光発電などの新エネルギー機器の普及を勧めます。

〇環境学習の推進

市内小・中学校や市民団体を対象に“出前ＥＣＯ教室”を実施し、環境について皆さんと一緒に考え、行動に繋げます。

〇エコアクション２１認証取得支援

事業者向け環境マネジメントシステム認証のためのセミナーを開催し取得を支援します。

ＥＣＯ教室の様子（放課後児童クラブ）

◆できることから始めよう！

“むだ”を探して、無理なく、小さなことからやってみよう！

〇使い捨て商品は極力使わない（マイボトル・マイ箸の持参など）
〇近場には自転車や徒歩で出掛ける（環境にも健康にもよく一石二鳥！）
〇買い換え時には省エネ家電や燃費のよい車を選ぶ （光熱費もお得！）

知ってますか？
環境キーワード①

「COOL CHOICE」

・・・地球の未来のための“賢い選択”のこと

➡“環境省　クールチョイス”を検索